
電気羊は夢をみるのか

春

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

電気羊は夢をみるのか

【Nコード】

N1328A

【作者名】

春

【あらすじ】

最終兵器彼女のちせとシュウジのストーリー。

…暗い…

ほのかに光があるだけの、闇。

見えない壁の向こうに見えるのは無限にある、星。

最も近くにある星はその強制的に減らされた寿命を終え『止まって』いる…

今

いや、もはやこうなつては今などという意味を持たないが…

とりあえず今、これは現実。

ありえなくてもありえている。

リアル
現実はこちらとそこにある。

嘘も真実も…

その両方が矛盾した結果なのかも知れない。

「ちせ？」

「…あ…シユウちゃん…なに？」

「いや、なんか心配になつて…」

「…大丈夫だよ、これからずっと一緒だよ？」

『彼氏』は意味の取り違えに気付いた。

「あ…、そうじゃなくて、ちせが心配になつてよ。何かあったのか？」

「なんもだ、ただ…」

「ただ？」

『彼氏』の、その問いに少し戸惑いつつ

「夢を見てたんだあ。あたし兵器なのにね…」

ちせは少し泣きそうに笑いながら答えた。

「アホ。オマエは『人間』でオレの『彼女』だべ。夢ぐらい見るべや」

『彼氏』の、その言葉にちせは癒される。
ただただ

「ごめんなさい」

としか言えないが…

2人はこの先もこれからも一緒にいる。

『死』という別れが来るまで…

- E N D -

（後書き）

< font size = 2 > … はあ … はい、皆さんこんにちは。なにげに鬱の春です。なぜ鬱なのかというと、これ書いてるうちに … … なんですよ（笑）

最近は日常に飽き、非日常を求めたいと思っています。あくまで思ってるだけです（笑）

このお話について少し … 前半全然意味分かんずな（笑）

その辺は皆さんの想像におまかせします。終わりがた … 少し悲しいかな？

では皆さん読んで下さってありがとうございます。 < / font >

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1328a/>

電気羊は夢をみるのか

2010年10月9日13時59分発行